この調査は、統計法第2条第6項に規定する基幹統計調査として実施するものです。

参考資料No.1

㊙ 農林水産省

農林業経営体調査票(案)

2010年世界農林業センサス
平成22年2月1日現在

この調査票は、**統計以外の目的には使用しません**ので、ありのままを記入してください。

市区町村	旧市区町村	農業集落	調査区	整理番号

経営主の氏名又は農林業経営体の名称・代表者名	
住所又は所在地	電話番号 ― ―

市区町村名

【１】経営体の概要

1　家族での農業または林業の経営ですか。該当するものに○を記入してください。

	101
家族による経営である	1
家族による経営でない	2

2　経営は会社等の法人化をしていますか。該当するものに○を記入してください。

			102	
法人である	農事組合法人		01	【２】の1へ
	会社	株式会社	02	
		合名・合資会社	03	
		合同会社	04	
		相互会社	05	
	各種団体	農協	06	【２】の2へ
		森林組合	07	
		その他の各種団体	08	
	その他の法人		09	
地方公共団体・財産区			10	
法人でない			11	

注：特例有限会社は株式会社に含まれます。

【２】農業経営の特徴

【1】の2で「01」から「05」と答えた方のみ記入してください。

1　農業経営について、農業以外の業種（農協、市町村を除きます）から資本金・出資金の提供を受けていますか。該当するものすべてに○を記入してください。

提供を受けていない		121	1
提供を受けている	建設業・運輸業	122	1
	食料品製造業・飲食サービス業	123	1
	飲食料品卸売・小売業	124	1
	その他	125	1

2　地域の慣行に比べて環境への負担を軽減した農産物の栽培（販売目的）を行っていますか。該当するものすべてに○を記入してください。

行っていない		131	1
行っている	化学肥料の低減	132	1
	農薬の低減	133	1
	堆肥による土作り	134	1

3　農業生産に関連した事業を行っていますか。該当するものすべてに○を記入してください。

行っていない		141	1
行っている	農産物の加工	142	1
	店や消費者に直接販売	143	1
	貸農園・体験農園等	144	1
	観光農園	145	1
	農家民宿	146	1
	農家レストラン	147	1
	その他	148	1

【1】の1で「家族による経営でない」と答えた方のみ記入してください。

4　預託牧場として、牧草を栽培することにより、家畜の預託事業を営んでいますか。該当するものに○を記入してください。

	724
営んでいる	1
営んでいない	2

5　共同利用採草・放牧場として、共同で牧草を栽培し、共同で採草、放牧に利用していますか。該当するものに○を記入してください。

	725
利用している	1
利用していない	2

このページは、表紙の【1】の1で「家族による経営である」と答えた方のみ記入してください。

【３】世帯

1　世帯員は何人ですか。

		男 人		女 人
世帯員の数	103		104	

2　世帯員のうち、満14歳以下の世帯員（平成7年2月1日以降に生まれた人）は何人ですか。

		男 人		女 人
14歳以下の人	105		106	

3　満15歳以上の世帯員(平成7年1月31日までに生まれた人)について記入してください。

①			Ⅰ（世帯主）	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ
②	世帯主との続柄		0 1							
③	満年齢（2月1日現在の年齢）	（歳）								
④	男女別	男	1	1	1	1	1	1	1	1
		女	2	2	2	2	2	2	2	2
⑤	自営農業に従事した日数	従事しなかった	1	1	1	1	1	1	1	1
		1～29日	2	2	2	2	2	2	2	2
		30～59日	3	3	3	3	3	3	3	3
		60～99日	4	4	4	4	4	4	4	4
		100～149日	5	5	5	5	5	5	5	5
		150～199日	6	6	6	6	6	6	6	6
		200～249日	7	7	7	7	7	7	7	7
		250日以上	8	8	8	8	8	8	8	8
⑥	過去1年間の生活の主な状態	仕事が主：主に自営農業	1	1	1	1	1	1	1	1
		仕事が主：主に他に勤務	2	2	2	2	2	2	2	2
		仕事が主：主に農業以外の自営業	3	3	3	3	3	3	3	3
		家事・育児	4	4	4	4	4	4	4	4
		学生（研修を含む）	5	5	5	5	5	5	5	5
		上記以外	6	6	6	6	6	6	6	6
⑦	従事日数が多いのはどちらですか	自営農業	1	1	1	1	1	1	1	1
		自営農業以外	2	2	2	2	2	2	2	2
⑧	農業または林業の経営主及び後継者について	経営主	1	1	1	1	1	1	1	1
		経営の後継者	2	2	2	2	2	2	2	2
⑨	1世帯で複数の経営を行っている場合について	経営主	1	1	1	1	1	1	1	1
		経営の後継者	2	2	2	2	2	2	2	2

続柄番号

01	世帯主
02	世帯主の配偶者
03	子（満15歳以上）
04	子の配偶者
05	世帯主の父母
06	世帯主の配偶者の父母
07	兄弟姉妹
08	祖父母
09	孫（満15歳以上）
10	孫の配偶者
11	その他（上記以外）

4 世帯としての所得

（1）世帯員の中で過去1年間に自営農業以外の仕事に従事した方がいますか。該当するものに○を記入してください。

	109
いる	1
いない	2

（2）世帯としての所得は、自営農業と自営農業以外の仕事でどちらが主ですか。該当するものに○を記入してください。

	110
自営農業	1
自営農業以外	2

世帯員の中に後継者がいない場合（⑧の2と⑨の2に○がない場合）のみ記入してください。

5　世帯から離れて住んでいる農業経営の後継者（満15歳以上）がいますか。該当するものに○を記入してください。（予定者を含みます）

	111
いる	1
いない	2

注：「農業後継者」とは、次の代でその家の農業経営を継ぐ人です。（予定者を含みます）

注　意

●「⑤自営農業に従事した日数」は、15歳以上の全ての世帯員について、1日を8時間として従事した日数に該当する項目に〇を記入してください。(手伝い等で自営農業に従事した場合や作業受託を含みます。)

（例）

・過去1年間に自営農業に従事した労働時間が

・従事しなかった方　→　従事しなかった

・8時間未満の方（1時間から8時間）　→　1日

・1日4時間で、100日従事した方　→　50日
（1日4時間なので、2日で1日分となりますから、100日の半分の50日になります。）

※　従事日数に関する他の設問（【4】及び【11】）についても、従事日数を1日8時間で計算して記入してください。

●「⑥過去1年間の生活の主な状態」については、該当する項目に〇を記入してください。

・仕事が主の方で
主に自営農業を営んでいる
→「主に自営農業」

・主に会社等に勤務している
→「主に他に勤務」

・主に商店などの自営農業以外の自営業を営んでいる方
→「主に農業以外の自営業」

・家事・育児が主の方
→「家事・育児」

・学生や研修が主の方
→「学生（研修を含む）」

・高齢や病気等で普段は仕事をしていない方
→「上記以外」

●「⑦従事日数が多いのはどちらですか」は、

・収入を得るために仕事を行った方について、「自営農業」と「自営農業以外」の仕事で従事日数の多いものに〇を記入してください。

・なお、普段の生活の主な状態が、「家事・育児」、「学生（研修を含む）」、「上記以外」の方でも、手伝いで自営農業に従事したりパート等で自営農業以外の仕事に従事した方についても従事日数の多いものに〇を記入してください。

・また、従事日数が同じ場合は、収入の多いものに〇を記入してください。

【４】農業労働力

会社等の法人の方や一世帯で複数の経営を行っている方のみ記入してください。

1　世帯員又は経営の責任者・役員・構成員のうち過去1年間に農業経営に従事した人について、従事日数別に実人数を記入してください。

		男　人		女　人
１～　２９日	303		304	
３０～　５９日	305		306	
６０～　９９日	307		308	
１００～１４９日	309		310	
１５０～１９９日	311		312	
２００～２４９日	313		314	
２５０日以上	315		316	
計				

2　過去1年間に農業経営のために常雇いした人(あらかじめ年間7か月以上の契約で雇った人)について、実人数と従事した日数の合計を記入してください。

		実人数　人		従事日数の合計　日
男	323		324	
女	325		326	

3　過去1年間に日雇・季節雇などで、農業経営のために臨時雇いした人（手伝い等を含みます）について、実人数と従事した日数の合計を記入してください。

		実人数　人		従事日数の合計　日
男	333		334	
女	335		336	

【５】農業用機械

現在所有している機械（数戸で共有している機械を保管している場合を含みます)について、その台数を記入してください。

		所有　台
動　力　田　植　機	271	
ト　ラ　ク　タ　ー	272	
コ　ン　バ　イ　ン	273	

注：　複数戸で共同で所有している場合は、保管している方が代表で記入してください。

【６】 土地

注 意

- 「耕作を放棄した田、樹園地、畑」とは、以前耕作していた土地で、過去1年以上作物を作付け（肥培管理）していない土地のうち、この数年の間に再び作付けする考えのない土地をいいます。
- すでに原野となっている土地は、耕作を放棄には含めません。
- 面積の記入例
  - ・1町2反5畝の場合　　・施設で10アールの場合

(ha) (町)	(反)	a (畝)
	1	2 5

(a)	㎡
1 0	0 0

1　田について面積を記入してください。

		(ha) (町) (反) a (畝)
所有している田	202	
うち、他に貸している田	203	
うち、耕作を放棄した田	204	
他から借り入れている田	205	
田の経営耕地 (202 − 203 − 204 + 205)	①	

田の経営耕地に、過去1年間どのような作付けをしましたか。該当する項目に面積を記入してください。

		(ha) (町) (反) a (畝)
稲を作った田	208	
うち、裏作物を作った田	209	
稲以外の作物だけを作った田	210	
何も作らなかった田	211	

（208,210,211の計は、田の経営耕地①と一致します）

注：青刈り用水稲は、稲以外の作物となります。

2　樹園地（普通畑や牧草地を除きます）について面積を記入してください。

		(ha) (町) (反) a (畝)
所有している樹園地	212	
うち、他に貸している樹園地	213	
うち、耕作を放棄した樹園地	214	
他から借り入れている樹園地	215	
樹園地の経営耕地 (212 − 213 − 214 + 215)	②	

3　畑（牧草専用地を含み、樹園地は除きます）について面積を記入してください。

		(ha) (町) (反) a (畝)
所有している畑	218	
うち、他に貸している畑	219	
うち、耕作を放棄した畑	220	
他から借り入れている畑	221	
畑の経営耕地 (218 − 219 − 220 + 221)	③	

畑の経営耕地に、過去1年間どのような作付けをしましたか。該当する項目に面積を記入してください。

		(ha) (町) (反) a (畝)
普通作物を作った畑	224	
飼料用作物だけを作った畑	225	
牧草専用地	226	
何も作らなかった畑	227	

（224～227の計は、畑の経営耕地③と一致します）

4　山林の面積について記入してください。

		(ha) (町) (反) a (畝)
所有している山林	902	
うち、他に貸している山林	903	
他から借り入れている山林	904	
保有山林(902 − 903 + 904)		

5　山林、原野等の耕地以外の土地で過去1年間に採草地や放牧地として利用した土地面積を記入してください。

		(ha) (町) (反) a (畝)
耕地以外で利用した土地面積	234	

6　過去1年間に施設園芸に利用したハウス・ガラス室の面積を記入してください。

		(a) ㎡
ハウス・ガラス室の面積	251	

注：水稲の育苗、きのこの栽培だけに飼養したものは除きます。

【７】農産物の生産

1　過去1年間に販売目的で作付けた作物の作付け（栽培）のべ面積を記入してください。
（けい畔は含めません）

			(ha)(町)	(反)	a(畝)
稲・麦・雑穀	水稲	402			
	陸稲	403			
	小麦	405			
	大麦・裸麦	406			
	そば	407			
	その他の雑穀	408			
いも類	原料用ばれいしょ	410			
	食用ばれいしょ	411			
	かんしょ	412			
豆類	大豆	414			
	あずき	415			
	その他の豆類	416			
工芸農作物		417			

注：「工芸農作物」とは、さとうきび、たばこ、茶、てんさい、こんにゃくいも、なたね、いぐさ、ホップ、ごま、はっか、なたね、じょちゅうぎく、ラベンダー、薬用作物などの作物をいいます。

		露地 (ha)(町)	(反)	a(畝)		施設 (a)	㎡
野菜類	431				432		
花き類	481				482		
花木	487				487		
その他の作物	489				490		

注：「その他の作物」とは、販売目的で栽培した、野菜、果樹、造林用などの種苗及び苗木類や芝、飼料用作物、青刈り作物など、上記の設問の稲・麦・雑穀、いも類、豆類、工芸農作物、野菜類、花き類、花木のいずれの作物にも該当しない作物をいいます。

2　過去1年間に販売目的で栽培した果樹の栽培面積(未成園を含みます)の合計を記入してください。

		露地 (ha)(町)	(反)	a(畝)		施設 (a)	㎡
果樹類	521				522		

【7】の1または2で「工芸農作物」、「野菜類」、「花き類」または「果樹類」を販売目的で作付け（栽培）した方のみ記入してください。

2　販売目的で作付け（栽培）したすべての品目に○を記入してください。

(1)工芸農作物

さとうきび	418	1	てんさい（ビート）	421	1
たばこ	419	1	こんにゃくいも	422	1
茶	420	1	その他の工芸農作物	423	1

(2)野菜類

トマト	433	1	カリフラワー	453	1
なす	434	1	ごぼう	454	1
ピーマン	435	1	こまつな	455	1
きゅうり	436	1	さやいんげん	456	1
キャベツ	437	1	さやえんどう	457	1
はくさい	438	1	しゅんぎく	458	1
レタス	439	1	しょうが	459	1
ほうれんそう	440	1	スイートコーン	460	1
ねぎ	441	1	セルリー	461	1
たまねぎ	442	1	そらまめ	462	1
だいこん	443	1	ちんげんさい	463	1
にんじん	444	1	にら	464	1
さといも	445	1	にんにく	465	1
いちご	446	1	ふき	466	1
すいか	447	1	ブロッコリー	467	1
メロン	448	1	みずな	468	1
アスパラガス	449	1	みつば	469	1
えだまめ	450	1	やまのいも	471	1
かぶ	451	1	れんこん	472	1
かぼちゃ	452	1	その他の野菜	473	1

(3)花き類

切り花類	483	1	鉢もの類	485	1
球根類	484	1	花壇用苗もの類	486	1

(4)果樹類

温州みかん	523	1	びわ	531	1
その他のかんきつ類	524	1	かき	532	1
りんご	525	1	くり	533	1
ぶどう	526	1	うめ	534	1
日本なし	527	1	すもも	535	1
西洋なし	528	1	キウイフルーツ	536	1
もも	529	1	パインアップル	537	1
おうとう	530	1	その他の果樹	538	1

3　販売目的で飼っている家畜等

（1）販売目的で飼っている乳用牛（搾乳目的で飼っている牛）の頭数を記入してください。

		頭
2歳（24か月齢）以上	572	
2歳（24か月齢）未満	573	

（2）販売目的で飼っている肉用牛の頭数を記入してください。

			頭
和牛などの肉用種	子取り用めす牛	575	
	肥育中の牛	576	
	売る予定の子牛等	577	
和牛と乳用種の交雑種	肥育中の牛	578	
	売る予定の子牛	579	
肉用として飼っている乳用種	肥育中の牛	580	
	売る予定の子牛	581	

（3）販売目的で飼っている豚の頭数を記入してください。

		頭
子取り用めす豚	583	
肥育中の豚	584	

（4）卵の販売目的で飼っている採卵鶏（ひなどりを含みます）の羽数を記入してください。

		（万）（千）（百）（十）羽
採卵鶏	585	

（5）過去1年間に出荷したブロイラーの羽数を記入してください。

		（万）（千）（百）（十）羽
ブロイラー	586	

4　上記の【7】の1から3以外で、販売目的で実施した栽培きのこの栽培、馬・羊・やぎ等の飼養、養蚕、養蜂などの農業経営を行っていますか。該当するものに○を記入してください。

	587
行っている	1
行っていない	2

【8】農産物の販売

1　過去1年間の農産物の販売金額（売上高）の合計（畜産物、まゆ、栽培きのこ、養蜂も含みます）について、該当するものに○を記入してください。

	601
販売なし	01
15万円未満	02
15～50万円未満	03
50～100万円未満	04
100～200万円未満	05
200～300万円未満	06
300～500万円未満	07
500～700万円未満	08
700～1000万円未満	09
1000～1500万円未満	10
1500～2000万円未満	11
2000～3000万円未満	12
3000～5000万円未満	13
5000万～1億円未満	14
1～3億円未満	15
3～5億円未満	16
5億円以上	17

2　過去1年間の農産物の部門別販売金額について、順位を○で囲み、その割合を記入してください。

		1位	2位	3位	割
水稲・陸稲	603	1	2	3	
麦類	604	1	2	3	
雑穀・いも類・豆類	605	1	2	3	
工芸農作物	606	1	2	3	
露地野菜	607	1	2	3	
施設野菜	608	1	2	3	
果樹類	609	1	2	3	
花き・花木	610	1	2	3	
その他の作物	611	1	2	3	
酪農	612	1	2	3	
肉用牛	613	1	2	3	
養豚	614	1	2	3	
養鶏	615	1	2	3	
養蚕	616	1	2	3	
その他の畜産	617	1	2	3	

注：経営部門が4部門以上ある場合は、割合の合計は10割にはなりません。

【９】農作業の受託

1　過去1年間の農作業の受託による料金収入について、該当するものに○を記入してください。

	723
収入なし	01
15万円未満	02
15～50万円未満	03
50～100万円未満	04
100～200万円未満	05
200～300万円未満	06
300～500万円未満	07
500～700万円未満	08
700～1000万円未満	09
1000～1500万円未満	10
1500～2000万円未満	11
2000～3000万円未満	12
3000～5000万円未満	13
5000万～1億円未満	14
1～3億円未満	15
3～5億円未満	16
5億円以上	17

【９】の2～4へ

【9】の1で農作業の受託料金収入があると答えた方のみ記入してください。

2　過去1年間によそから受託した水稲作作業の受託面積を記入してください。

			受託面積 (ha)(町)	(反)	a(畝)
すべての作業		701			
作業別に受託	育苗	702			
	耕起・代かき	703			
	田植	704			
	防除	705			
	稲刈り・脱穀	706			
	乾燥・調製	707			

3　過去1年間によそから受託したさとうきび作作業の受託面積を記入してください。

			受託面積 (ha)(町)	(反)	a(畝)
すべての作業		708			
作業別に受託	耕起・整地	709			
	植付け	710			
	中耕・培土	711			
	防除	712			
	収穫	713			

4　過去1年間によそから受託したその他の農作業について、受託したものすべてに○を記入してください。

		受託有無
麦作	714	1
大豆作	715	1
野菜作	716	1
果樹作	717	1
飼料用作物作	718	1
工芸農作物作(さとうきび作を除く)	719	1
その他の作物作	720	1
畜産	721	1
酪農ヘルパー	722	1

注：「工芸農作物作（さとうきび作を除く）」とは、たばこ、茶、てんさい、こんにゃくいも、なたね、いぐさ、ホップ、ごま、はっか、なたね、じょちゅうぎく、ラベンダー、薬用作物などを除く工芸農作物に関する農作業受託をいいます。

「その他の作物作」とは、水稲作、麦作、大豆作、工芸農作物作（さとうきびを含む）、野菜作、果樹作、飼料用作物作、以外の農作業受託をいいます。

【10】都道府県設定項目

該当する項目を記入してください。

	801	
	802	
	803	
	804	
	805	

注 意

・ 従事日数については、1日を8時間として計算して記入してください。（詳しくは3ページの「注意」を参照してください）

【 11 】 林業労働力

1 世帯員又は経営の責任者・役員・構成員のうち過去1年間に林業経営に従事した人について、従事日数別に実人数を記入してください。

		男 人		女 人
１ ～ ２９日	923		924	
３０ ～ ５９日	925		926	
６０ ～ ９９日	927		928	
１００～１４９日	929		930	
１５０～１９９日	931		932	
２００～２４９日	933		934	
２５０日以上	935		936	
計				

2 過去1年間に林業経営のために常雇いした人（あらかじめ年間7か月以上の契約で雇った人）について、実人数と従事した日数の合計を記入してください。

		実人数 人		従事日数の合計 日
男	943		944	
女	945		946	

3 過去1年間に日雇・季節雇などで、林業経営のために臨時雇いした人(手伝い等を含みます)について、実人数と従事した日数の合計を記入してください。

		実人数 人		従事日数の合計 日
男	953		954	
女	955		956	

4 過去1年間に常雇い又は臨時雇いした人のうち150日以上林業労働に従事した人について、実人数を記入してください。

		実人数 人
従事者の合計	957	

注 意

・ 「実作業面積」の記入は、各作業ごとに下記の例を参考に記入してください。

＜例＞
1haの山林で下刈り作業を2度行った場合でも、2haとせず、1haとして計算してください。

【 12 】 林業作業

1 【6】の4の保有山林における過去5年間の林業作業について、該当するものすべてに○を記入してください。

植林		911	1
下刈りなど		912	1
間伐	切捨間伐	913	1
	利用間伐	914	1
主伐		915	1

2 【6】の4の保有山林における過去1年間の実作業面積について記入してください。

			(ha) (町)	(反)	a (畝)
植林		916			
下刈りなど		917			
間伐	切捨間伐	918			
	利用間伐	919			
主伐		920			

【 13 】 素材生産

1 保有山林において、自ら伐採した過去1年間の素材生産量を記入してください。

		m^3
素材生産量	971	

2 受託もしくは立木買いによる過去1年間の素材生産量を記入してください。（間伐のうち素材として利用したものを含みます）

		m^3
素材生産量	972	
うち、立木買いによる	973	

【 14 】 林産物の販売

1　過去1年間の林産物の販売金額（売上高）の合計について、該当するものに○を記入してください。

	965
販売なし	01
15万円未満	02
15～50万円未満	03
50～100万円未満	04
100～200万円未満	05
200～300万円未満	06
300～500万円未満	07
500～700万円未満	08
700～1000万円未満	09
1000～1500万円未満	10
1500～2000万円未満	11
2000～3000万円未満	12
3000～5000万円未満	13
5000万～1億円未満	14
1～3億円未満	15
3～5億円未満	16
5億円以上	17

2　過去1年間の林産物の販売について、該当するものすべてに○を記入してください。

用材	立木で	961	1
	素材で	962	1
ほだ木用原木		963	1
特用林産物		964	1

注：「特用林産物」とは、薪、炭のほか山林から採取した山菜、たけのこなどをいいますが、栽培きのこ類、林業用苗木は含めません。
　また、よそから立木を購入して素材生産して販売したものも除きます。

【 15 】 林業作業の受託

1　過去1年間の林業作業の受託（立木買いによる素材生産を含む）による料金収入について、該当するものに○を記入してください。

	987
収入なし	01
15万円未満	02
15～50万円未満	03
50～100万円未満	04
100～200万円未満	05
200～300万円未満	06
300～500万円未満	07
500～700万円未満	08
700～1000万円未満	09
1000～1500万円未満	10
1500～2000万円未満	11
2000～3000万円未満	12
3000～5000万円未満	13
5000万～1億円未満	14
1～3億円未満	15
3～5億円未満	16
5億円以上	17

注：立木買いによる素材生産の受託料金収入は、素材売却額と立木購入額との差額とします。

2　過去1年間の林業作業の受託面積（再委託に出したものを除きます）を記入してください。

			(ha)(町)	(反)	a(畝)
植林		981			
下刈りなど		982			
間伐	切捨間伐	983			
	利用間伐	984			
主伐	受託	985			
	立木買い	986			

ご協力ありがとうございました。